

JAN

CONTENTS

NEW洗車機導入! 圧巻の洗浄パフォーマンス! 表紙

宮農だより…P2 女性部だより…P3~4

JA-SSニュース…P4 JAグリーン能美…P5 6次のページ…P6

共済特集:相続対策には、この共済!パート2…P7

自己改革アンケート結果…P8~10

JA通信…P11 JA能美リクルート情報 事業説明会の開催…P12



NEW
洗車機
本店SSに
登場!!

3

2020 MARCH
No.511

 JA能美

ひやくまん穀栽培講習会・ 密苗栽培講習会

2月6日(木)JA能美本店で、ひやくまん穀講習会を開催し、生産者48名が参加されました。

講習会では令和元年産の振り返りと令和2年産に向けた対策の説明を行いました。

また、ひやくまん穀栽培講習会終了後、引き続き、農林総合研究センター農業試験場の職員を講師に迎え、密苗栽培講習会も開催し、田植え作業の省力化に向けた取り組みとして、高密度播種育苗(密苗)栽培について説明していただきました。(※密苗とは、通常育苗箱に100〜120g播種するところを250〜300gで高密度に播種することで、慣行田植えでは10aあたり18枚の苗が必要なところ、10〜12枚で済むため、苗運搬の重労働が軽減され、田植機への苗供給回数も半減し、作業効率が高まります。)

生産者から栽培に関する質問や情報交換が活発に行われ、大変有意義な講習会となりました。

今後も農業者の方々へ農作業の省力化・コスト削減を目的とした新技術等の提案を続けていきます。



令和2年産大麦現地講習会

2月6日(木)にJA能美管内5か所で大麦の現地栽培講習会を開催し、悪天候の中でしたが、多くの生産者が参加されました。

これはJA営農担当者(TAC)に加え、南加賀農林総合事務所の技師を講師として迎えた講習会で、昨年12月以降気温が平年より高く推移し、降水量・積雪量も平年より少なくなっているため、生育が早まってきているとの説明があり、今後の圃場の排水対策と越冬後追肥の施肥量・時期について圃場の状況に応じた指導を行いました。

JA能美では、農地フル活用による農業者の所得増大を目指し、きめ細やかな指導に取り組みます。

水田用自動水門説明会

2月15日(土)に営農経済センターで水田用自動水門説明会を開催し、生産者12名の方々が参加されました。

この自動水門はセンサーにより水位を自動で感知し、給止水すること、きめ細やかな水管理をしながら負担を軽減することができます。水管理の省力化ときめ細やかな水管理が同時に実現できれば、さらなる経営規模拡大が期待できます。

興味のある方がおられましたら、JA能美営農部までご連絡ください。



JA能美 感染症拡大防止の取り組みについて

テレビ・新聞等で連日報道されております「新型コロナウイルス」の感染が、拡大の一途をたどっています。石川県下においても、感染者が見つかり、その感染の度合いは、誰がいつどこで感染・発症してもおかしくない「市中感染」となっています。

このような状況を勘案し、JA能美では様々な会議・会合、イベント等を自粛させていただきました。

参加を予定されていた皆様には、ご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。感染症拡大の防止のため、ご理解賜りますよう、お願いいたします。



◆ 親子「みそ造り」体験教室 ◆

食農教育 地産地消

2月8日(土)、JA能美みそ加工施設で管内の親子7組が、地元産の米と大豆を使ったみそ造りに挑戦しました。

女性部の酒井副部長が指導にあたり、参加者は工程内容の説明を受けた後、それぞれ作業に取りかかりました。



まずは説明を聞きます

女性部員のみそ造りは米から麴を造り、麴と塩、煮豆(大豆)をミンチしたものを混ぜ合わせて仕込みます。この日はあらかじめ造って用意してあった麴5升を使い、大豆5升を圧力鍋で煮て仕上げました。煮上がったばかりのアツアツの大豆を参加者が味見したところ「豆ってこんなに甘い?!」と驚き、「おいしい!」と子供たちはパクパクと食べていました。ザルにあげられた大豆は湯気でムンムン、子供たちはそれをうちわでパタパタと冷やしました。次に大豆をミンチの機械にかけるのですが、機械に入れる係、ミンチされた大豆を大きなトレイに入れていく係、作業台へ運ぶ係…と役割分担し、子供たちはそれぞれ交代しながら作業を体験しました。



麴と塩を混ぜるよ

作業台の上でミンチされた大豆と麴を混ぜてこねていきます。お母さん方も参加し、酒井副部長が手本を見せ、親子みんなで協力作業となりました。体験したことのない手の感触だったようですが、手がたくさんあるだけにあつという間に混ざり、最後に空気を抜きながら大きな団子を作りました。その団子を参加者全員で順にみそ樽の中へ投げ入れるのですが、やさしく投げ入れる人、力強く投げ入れる人と様々でした。この日仕込んだみそは今年の11月まで発酵熟成させます。参加者は味噌汁などで身近に味わう味噌が、農家をはじめ多くの人の手間と時間がかかって出来上がっていくことをこの体験を通じて感じたようでした。



湯気がすごいね〜



麴と大豆を混ぜま〜す



空気を抜きながらの団子づくり
ちょっと難しい?

みそ造りを体験したい親子を募集します! (来年2月土曜開催予定)

*ご希望の方は営農経済部 吉田まで

大豆は すごい! 大豆の活用術 豆知識



一年前の2019年3月号JANでも紹介しましたが、大豆の水煮はまとめて作って冷凍保存しておくとも便利です。(圧力鍋で煮れば時短になります!)

使うときは自然解凍などしてそのままサラダにも入れたり、そのまま五目煮、炊き込みご飯に入れて作ってもよし。潰してコロケやハンバーグに入れたり、肉みそのかさ増しに混ぜ込ませてもよし。ただし、大豆の分量は(コロケやハンバーグ、肉みそについては)全分量の2割程度にした方が良さそうです。

大豆は『畑のお肉』と言われるだけあって、肉に匹敵する量のたんぱく質を含んでいます。さらに食物繊維も豊富で、蒸し大豆100gはレタス8個分に相当すると言います。

女性部だより

レポート

フレッシュカレッジ



若い世代(20代~40代)の女性を対象に、暮らしに役立つ講習会や教室を開催しています。



2月19日(水)と22日(土)に営農経済センターで「水引とつまみ細工のコサージュ作り教室」を開催し、22名の参加がありました。毎回人気の教室で、今回もつまみ細工アーティストの森 麻由子さんとpaperMamの蔵本 由野さんの指導のもと、白ばらをモチーフにしたつまみ細工と水引を組み合わせた素敵なコサージュが出来上がりました。細かい作業に皆さん真剣に取り組みながらも、講師お二人のフレンドリーな人柄がリラックスした雰囲気を作り、完成までの2時間はアツという間のような感じでした。卒業・入学シーズンにぴったりのコサージュができ、皆さん大喜びでした。



今後の予定

4月上旬に「令和元年度JA能美女性部総会」を計画していましたが、コロナウイルスの感染拡大で開催の目途が立っていません。状況が好転し、日程が決まり次第、部員の皆様へご案内いたします。

募集!!

女性部加工部会では調理に参加できる方を募集しています!!

人気の「のみちゃん弁当」や惣菜を不定期ではありますが作っています。ご自分のアイデアをメニューに活かしたい方など、まずは気軽にお電話でご連絡、ご相談ください。

女性部・フレッシュカレッジ・ボランティアグループ・家の光・みそ造りなど お問合せ、お申込みは

☎(0761)57-2288 (営農経済部 女性部事務局：吉田、森田)まで お気軽にお電話ください。

JA-SS ニュース

JA能美の給油所が一部リニューアル!

1

辰口セルフSSでも割引バーコードが使用できるようになりました!!

折り込みチラシ等によるクーポン発行の際は、ぜひご利用ください。

2

本店セルフSSの「洗車機」が新しくなりました!!

3月5日(木)に新しい洗車機になり、既にご利用いただいた方からは「仕上がりが違う」とご好評でした。まだ「新!洗車機」を試されていない方は、今までの**仕上りの違いをぜひ実感**してください!

セルフ給油所
ピット作業サービス
について

辰口セルフSS・ピット作業サービス終了時間の変更

4月1日より辰口セルフSSのオイル交換やタイヤ交換等の作業時間を、現在の8:30~18:00から8:30~17:00と変更させていただきます。

ご利用者の皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、17:00以降の急な対応については当JA自動車センターまでお問合せ下さい。

JA能美 自動車センター ☎(0761)57-2653



能美の市生産者部会 視察研修会

毎年冬の時期に生産者部会では視察研修会を実施していますが、今年は2月18日(火)に県内の4か所を訪れ、会員34名が参加されました。

① 道の駅「のと千里浜」

来店客は観光客だけではなく、近隣在住の20代〜30代の子育て中の女性が主要顧客となっており、毎日来店していただけるような工夫が随所に見られました。

② JA石川園芸種苗センター

JA石川園芸種苗センターの業務内容や接木苗づくりの実演も踏まえた説明を、同センターの清水センター長にさせていただきました。多くの会員の皆さんが興味があったのか、育苗全般について質問がたくさんありました。

③ アグリライン石川BB肥料工場

訪れたこの日に「ひやくまん穀一発肥料」の製造が行われており、その作業を見学することができました。また、県内各産地の事情等に応じて配合成分を調整できる点がBB肥料の強みであることが理解できました。

④ JAグリーン金沢

JAグリーン能美の初代店長だったアグリライン石川の三島部長から、県内のJAグリーン店舗の沿革と現状についてご説明いただきました。

この研修会を通じて生産者同士の情報交換や親交を深めることもでき、有意義な1日となりました。



アグリライン石川BB肥料工場



JA石川園芸種苗センター



道の駅「のと千里浜」

令和元年度 能美の市生産者部会 総会

2月25日(火)、JA能美本店で総会を開催し、会員42名が出席されました。奥村源部会長が議長を務め、「令和元年度事業・会計報告」「令和2年度事業計画案および予算案」の議案について満場一致で承認されました。

閉会後は松下種苗店の高野一真氏より「直売所向けおすすめ品種のご案内」と題してご講演をいただきました。



総会風景



松下種苗店 高野さん講演



6次のページ

JA能美産の特産物を使用し「安全、安心な加工品作り運動」に取り組んでいます。

加工品の 試食会開催

1月31日(金)、能美市子育て支援センターで、就園児親子を対象とした「節分の集い」が開催されました。

この集いでは、能美市内の各加工品の紹介しており、JA能美加工センターも出店し、はとむぎ茶をPRしました。来場していただいた方々にははとむぎ茶の試飲をしていただき、JA能美の特産品を存分にPRできました。

今後も年2〜3回の開催を予定してるとのこと、引き続き出店しPRに努めていきます。



めいてつエムザで販売会

2月12日(水)〜16日(日)にかけ、金沢市のめいてつエムザ地下1階で「いしかわ耕稼塾」の研修生による販売会が行われました。研修生たちが開発した加工品を直接来店客に販売しようという企画で、過去の卒業生も一緒に参加、販売しました。

JA能美加工センターの牧センター長が「いしかわ耕稼塾」の卒業生ということもあり、JA能美の「かきもち」「はとむぎ茶」「いちじくソース」を出品、また能美市の北本農場のご夫婦も参加され「丸いもピクルス」と「丸いもそうめん」(いずれも期間限定品)を出品し、多くの来店客に販売PRしました。

各メディアでも注目！ 一度は試してほしいJA能美の加工品

◆2月10日(月)、人気テレビ番組「新説所ジャパン」で、大阪のツミ商事さんが紹介されました。

番組内で、いちじくを原料としたソースが、半年待ちの幻のソースとして紹介されました。

JA能美の「いちじくソース」も、このツミ商事さんで製造しており、番組終了後、類似商品ということで、県内外からの電話注文が相次ぎました。

◆2月16日(日)付の日本農業新聞で翠星高校の特集記事が掲載されました。翠星高校とJA能美が共同開発した「加賀丸いもケーキミックス」が紹介されました。この商品は加賀丸いもパウダーが入っており、シフォンケーキやクッキー、マフィンなどを手軽に作ることが出来ます。

また、高校生が監修した手作りレシピ集も付いていますので、ぜひ作ってみてください。



「いちじくソース」
「加賀丸いもケーキミックス」とも、
JAグリーン能美で絶賛販売中



— JA能美の加工品のお問い合わせは —

JA能美加工センター

☎(0761)57-1140 FAX(0761)57-4123

J A 能美で相続対策

ご家族のために事前の相続対策を考えてみませんか？

令和2年2月1日(土)にJA能美主催で開催した【終活・相続セミナー】終了後に相続対策についての多くの質問をいただきました。なお、その際には『生存給付特則付 一時払終身共済』の特性である、生前贈与と相続対策のWの効果をご案内しました。

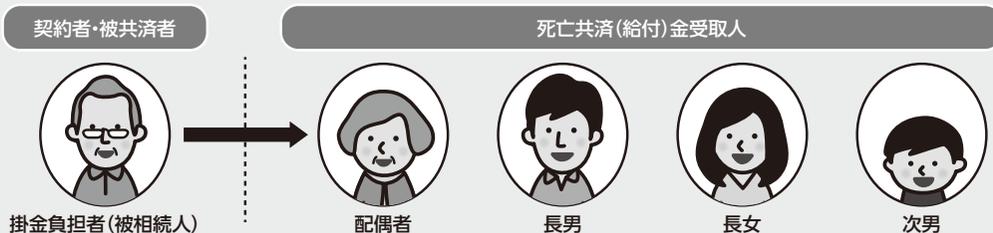
また令和2年2月15日(土)、22日(土)に各支店で相続・資産相談会を開催し、来場されたお客様から相続上の争い事への対策や相続税の納税、節税対策についての相談が多くありました。

相談いただいたお客様の多くが、共済や保険への加入はしているものの、相続税の非課税枠を最大限に活用できていない方や、相続上の争い事が懸念される保障となっている方がおられました。

今一度ご自身や、ご家族が加入している共済や保険の内容をご確認してみてもはいかがでしょうか？

例えば、【家族構成:夫、妻、子供3人。夫が契約者かつ被共済者で被相続人である場合】には、
法定相続人は妻と子供3人の合計4人であるため、

非課税枠は**2,000万円**(500万円×4人)となります。



契約者(掛金負担者)＝被共済者で、死亡共済金受取人が法定相続人である場合に
非課税枠を利用できます。

(受取人が法定相続人以外では非課税枠を利用できませんので注意が必要です)

JA能美では
この共済!

一時払終身共済(平28.10)

健康に不安のある方もご加入しやすい 相続対策に活用できる 一生涯の万一保障です!

一生涯の万一保障
(共済金額が一定)を
備えることができます。

90歳まで
加入できるように
なりました。

簡単な手続きで
お申込みいただけます。
(医師による診査は
ありません)

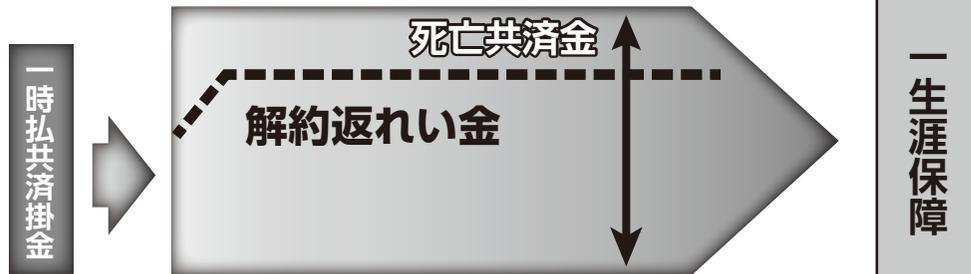
<ご契約例> 男性・一時払共済掛金1,000,000円

死亡共済金のお受け取り額例 (2019年4月1日現在)

例① 【60歳】男性
一時払共済掛金 1,000,000円 ▶ 保障金額 1,029,258円

例② 【70歳】男性
一時払共済掛金 1,000,000円 ▶ 保障金額 1,012,026円

仕組み
イメージ



この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

[19190750284]

JAN能美 自己改革アンケート 結果報告

～「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」～
3つの目標に向けて取り組みました!

JAN能美では平成30年11月から平成31年2月末にかけてJA自己改革アンケートを実施しました。
アンケートの回答についてはJA能美の組合員4,312名(正組合員2,127名、准組合員2,185名)の皆様にご回答いただきました。

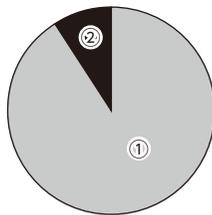
組合員の皆様には、自己改革アンケートならびにJA能美の自己改革の取り組みにご理解とご協力いただき、誠にありがとうございました。

今月号のJANでは上記期間に実施したアンケート調査について、JA能美の集計結果を報告いたします。

JAの総合事業

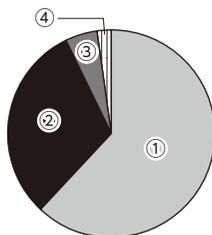
あなたはJAの事業を利用したことがありますか?

- ①ある 91%
- ②ない 9%



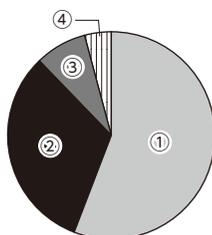
JAは地域農業や暮らしにとって必要な存在だと感じになりますか?

- ①必要な存在だと感じる 62%
- ②どちらかといえば、必要な存在だと感じる 31%
- ③どちらかといえば、必要な存在だと感じない 5%
- ④必要な存在だと感じない 2%



JAは、農業関連事業や、信用事業・共済事業など、様々な事業を行っています。
このJAの総合事業について、どのようにお考えになりますか?

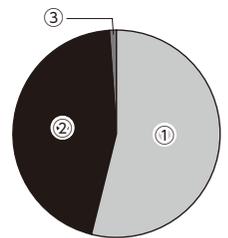
- ①農業関連事業や、信用事業・共済事業などを行っている、総合事業は継続すべき 56%
- ②どちらかといえば、総合事業は継続すべき 32%
- ③どちらかといえば、信用事業・共済事業などはやめて、農業関連事業のみに特化すべき 8%
- ④信用事業・共済事業などはやめて、農業関連事業のみに特化すべき 4%



あなたご自身について

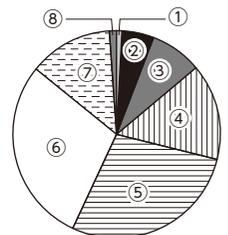
組合員属性

- ①正組合員 54%
- ②准組合員 45%
- ③不明 1%



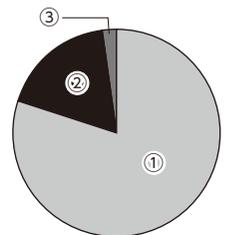
年代

- ①29歳以下 1%
- ②30歳代 5%
- ③40歳代 8%
- ④50歳代 15%
- ⑤60歳代 28%
- ⑥70歳代 29%
- ⑦80歳以上 13%
- ⑧不明 1%



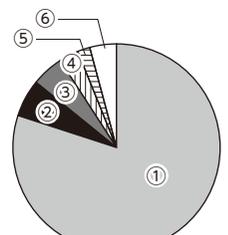
性別

- ①男 80%
- ②女 18%
- ③不明 2%



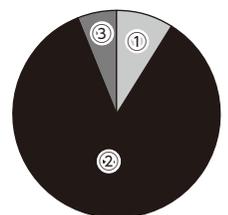
農畜産物販売金額(過去1年間・税込)

- ①なし 80%
- ②100万円未満 6%
- ③100万円～300万円未満 5%
- ④300万円～1,000万円未満 3%
- ⑤1,000万円以上 2%
- ⑥不明 4%



認定農業者

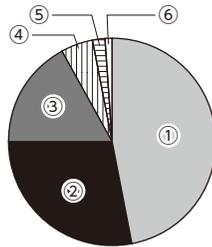
- ①認定農業者である 9%
- ②認定農業者でない 85%
- ③不明 6%



農業関連事業 生産資材購買事業(肥料や農機具等の販売など)

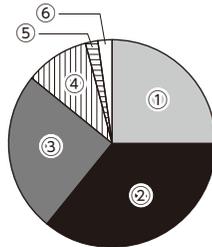
期待度(現状への満足度に関わらず、
しっかり取り組んでほしいとお考えの程度)

- ①期待している47%
- ②やや期待している28%
- ③どちらかといえば、期待している..17%
- ④どちらかといえば、期待していない.. 5%
- ⑤あまり期待していない 2%
- ⑥期待していない 1%



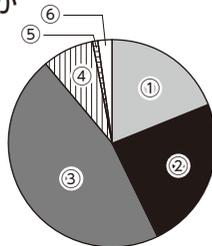
満足度

- ①満足25%
- ②やや満足36%
- ③どちらかといえば、満足25%
- ④どちらかといえば、不満10%
- ⑤やや不満 2%
- ⑥不満 2%



3年前と比べて、利便性、
サービス、メリットなど事業内容が
どう変わりましたか?

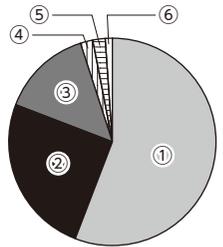
- ①もともと良い19%
- ②改善した24%
- ③改善しつつある46%
- ④悪化しつつある 8%
- ⑤悪化した 1%
- ⑥もともと良くない 2%



農業関連事業 営農指導事業(農業の栽培技術指導や経営支援など)

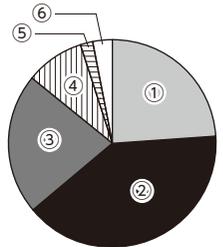
期待度(現状への満足度に関わらず、
しっかり取り組んでほしいとお考えの程度)

- ①期待している56%
- ②やや期待している25%
- ③どちらかといえば、期待している..14%
- ④どちらかといえば、期待していない.. 2%
- ⑤あまり期待していない 2%
- ⑥期待していない 1%



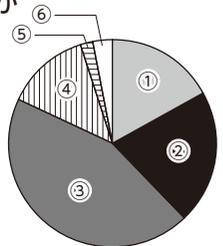
満足度

- ①満足24%
- ②やや満足40%
- ③どちらかといえば、満足22%
- ④どちらかといえば、不満 9%
- ⑤やや不満 2%
- ⑥不満 3%



3年前と比べて、利便性、
サービス、メリットなど事業内容が
どう変わりましたか?

- ①もともと良い17%
- ②改善した21%
- ③改善しつつある44%
- ④悪化しつつある13%
- ⑤悪化した 2%
- ⑥もともと良くない 3%

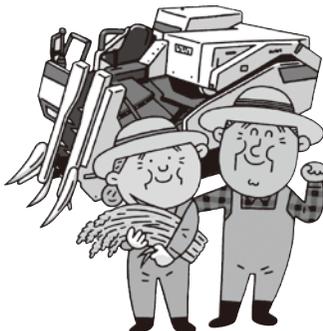
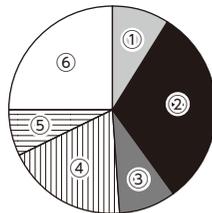


自己改革の認知度

あなたのJAは、
「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」
「地域の活性化」などを目標とした
自己改革に取り組んでいます。
こうしたJAの取り組みをご存知ですか?

※複数回答あり。

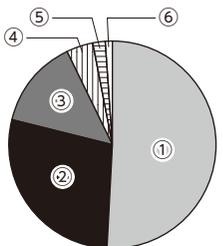
- ①総代会などで知った15%
- ②パンフレットなどで知った34%
- ③イベントなどで知った10%
- ④JAの役職員から
直接聞いて知った18%
- ⑤そのほかの方法で知った10%
- ⑥知らなかった36%



農業関連事業 農畜産物販売事業(農畜産物の販売など)

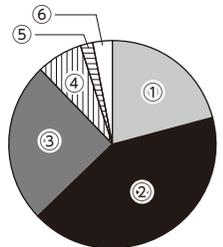
期待度(現状への満足度に関わらず、
しっかり取り組んでほしいとお考えの程度)

- ①期待している51%
- ②やや期待している28%
- ③どちらかといえば、期待している..14%
- ④どちらかといえば、期待していない.. 4%
- ⑤あまり期待していない 2%
- ⑥期待していない 1%



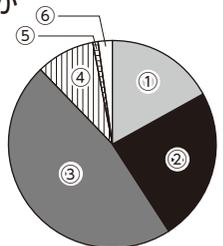
満足度

- ①満足21%
- ②やや満足42%
- ③どちらかといえば、満足25%
- ④どちらかといえば、不満 7%
- ⑤やや不満 2%
- ⑥不満 3%



3年前と比べて、利便性、
サービス、メリットなど事業内容が
どう変わりましたか?

- ①もともと良い17%
- ②改善した24%
- ③改善しつつある47%
- ④悪化しつつある 9%
- ⑤悪化した 1%
- ⑥もともと良くない 2%



自己改革アンケートで いただいた、組合員からの ご意見やご要望

※たくさんいただいたご意見・ご要望の中から、一部を抜粋しています。

ご意見①

お米の販売は個人、集落営農では難しいです。JA能美が頼りです。

回答①

組合員の皆様の期待に応えられるよう、取り組んでまいります。

ご意見②

秋に開催される収穫祭やクリスマスサンタクロースイベントはとても良いです。このようなイベントが地域に愛されるJAへの活動だと思います。

回答②

地域に皆様に喜んでいただける企画など、これからも開催してまいりますので、ぜひお楽しみにしてください。

ご意見③

組合員や利用者へのサービス低下が感じられます。

回答③

大変申し訳ありません。サービスの低下については、様々な要因が考えられます。その要因についての対策を講じていくことで、利用者の皆様に満足いくようなサービスが提供できるよう努めてまいります。

ご意見④

次世代、若年層が利用しやすいJAになってほしいです。

回答④

今後、若年層でも利用しやすいよう、ネットからでも利用できるサービスの充実や若年層を対象にした企画など検討していきたく思います。

ご意見⑤

〇〇の特産化・産地化を図っていますが、実際にもっと「目に触れる機会」を多くした方が良いのではないのでしょうか。せっかく良い物があってもPRしていかないと難しいと思います。

回答⑤

SNSの運用やHPでのPR、販売促進会など多くの機会を設けていきたいと考えています。地域の皆様には、これからも応援のほどよろしく願いいたします。



【全体運】 活気のある運氣です。歓迎会の幹事などを引き受けると招福につながります。面倒見の良さを発揮して人気者に
【健康運】 チームで楽しめるスポーツにツキあり 【幸運の食べ物】 アサリ



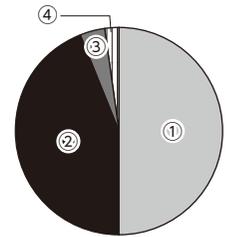
【全体運】 しまったと思ったら一度立ち止まって考えましょう。運氣は下旬から上昇。後から駆け付けた方が吉と出ます
【健康運】 食べ過ぎたらいつもより体を動かして 【幸運の食べ物】 ゼンマイ

準組合員制度

準組合員のみなさん

JAの事業を利用したり、地域の農畜産物を食べることで、農業体験などを通じて、JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したいと思いますか？

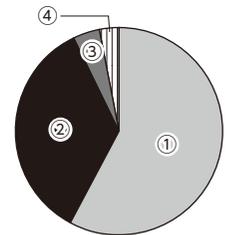
- ① 応援したいと思う 50%
- ② どちらかといえば、応援したいと思う 44%
- ③ どちらかといえば、応援したいと思わない 4%
- ④ 応援したいと思わない 2%



正組合員のみなさん

準組合員のJA事業利用は、正組合員(農業者)にとっても必要だと思いますか？

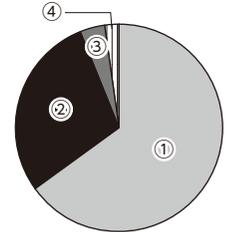
- ① 正組合員(農業者)にとっても必要だと思う 58%
- ② どちらかといえば、正組合員(農業者)にとっても必要だと思う 35%
- ③ どちらかといえば、正組合員(農業者)にとって不要だと思う 4%
- ④ 正組合員(農業者)にとって不要だと思う 3%



正組合員のみなさん

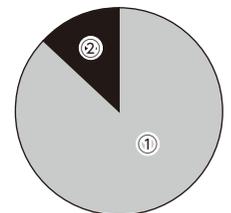
準組合員のJA事業利用は、正組合員(農業者)が利用する農業関連事業の改善を阻害していると思いますか？

- ① 阻害していると思わない 65%
- ② どちらかといえば、阻害していると思わない 29%
- ③ どちらかといえば、阻害していると思う 4%
- ④ 阻害していると思う 2%



準組合員のJA事業の利用が制限されることについてどうお考えですか？

- ① これまでと同様、事業の利用は制限しない方がよい 87%
- ② 事業の利用は制限した方がよい 13%



今回のアンケート結果を踏まえ、また、組合員アンケート実施時にいただいた組合員の皆様からのご意見やご要望について、できるかぎりJAの運営に反映してまいります。

また今後も役職員が1つとなって、自己改革の取り組みを継続することで、組合員の皆様の期待に応え、「地域に必要なJA」、「魅力のあるJA」となり、地域の農業や暮らしを支えるJAとなれるよう、さらなる進化を目指してまいります。

第7次中期経営計画が令和1年から始まっており、すでに新たなステージに向かって進んでいます。その中で、自己改革を進めていくには、組合員の皆様のご意見やご要望はとても大切なものです。

JA能美は組合員の皆様と役職員が一体となって運営する組織であり、一緒に地域の農業と暮らしを作っていく、そんな組織でありたいと考えます。これからもJA能美の自己改革の取り組みにご理解とご協力をお願いいたします。

3・4月の
主な行事

3月24日

第11回 定例理事会
第9回 監事会

理事会だより

令和2年2月27日(木)開催の第10回定例理事会で次の事項が審議・報告され、審議事案は可決されました。

1、審議事項

(1)コンプライアンスの取り組みについて

(2)働き方改革関連法の施行に伴う嘱託・臨時雇、準職員就業規則の一部改正について

(3)固定資産の取得について

2、報告事項

(1)金融・経済委員会報告

(2)令和2年1月末実績報告について

(3)令和2年3月次業務日程について

編集後記

いよいよ年度末が近付き、慌ただしくなってきました。そんな慌ただしい毎日ですが、世界中で猛威を振るっている「新型コロナウイルス」により、皆さま不安な日々を過ごされていることと思います。

石川県でも感染者が確認される状況のなか、マスク、消毒液の品薄が続き、ついにはトイレロールなどの日用品までもがスーパーやドラッグストアなどの店頭から姿を消す事態を招いています。

トイレロールなどについて、メーカーは「在庫は十分にある」ということですが、間違えた情報が発信されることにより、人々がそれに影響されてしまう…情報発信とは本当に重要で恐ろしいものです。

当組合でも、事業継続計画(BCP)に則り、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた当面の対応について、組織内における感染予防策の徹底、会議・研修会・イベント等の自粛、罹患時の出勤可否等についての確認を行い、全役職員の意思統一を図りました。各種会議(会合・イベント等)にご出席を予定されていた皆様には、ご迷惑おかけしましたこと、改めてお詫言申し上げます。

広報誌「JAN」では、組合員の皆様のお役に立つ正確な情報を発信してまいりますので、令和2年度も引き続きご愛読いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

クロスワード
パズル

お答えが分かった方は、「住所氏名年齢及び支店名」を明記の上、最寄りの支店を通じて本店総務管理課迄提出して下さい。

◎メ切り：3月31日(火)
◎抽選で5名の方に景品をお送りします。
どしどしご応募下さい。

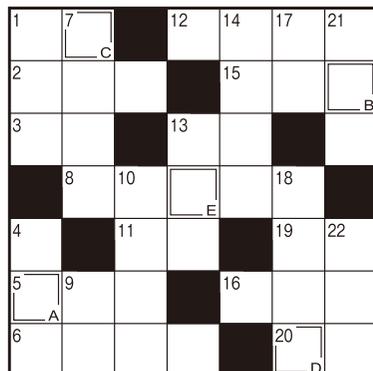
二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

★タテのカギ

- ①ビニール——の中で作物を育てた
- ④ピツ、ピツ、ピツ、ポー
- ⑦口紅を片仮名言葉でいうと
- ⑨メロンやズッキーニもこの仲間
- ⑩ハワイの代表的なビーチリゾート。ダイヤモンドヘッドが見えます
- ⑬視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚のこと
- ⑭臭いため嫌われやすい昆虫
- ⑰国語、数学、——、社会
- ⑱ウナギの内臓を使って作る汁物
- ⑲菜の花の咲く頃に降る—— 梅雨
- ⑳土俵の上で戦います

★ヨコのカギ

- ①冬が終わるとやって来ます
- ②羊やアルパカの毛のこと
- ③スナッフエンドウの下処理の際に取る物
- ⑤掃き掃除をするときに使います
- ⑥欲しかった商品が——になっちゃった……残念
- ⑧瞬間——の蛇口から熱湯をくんだ
- ⑪契約書や伝票に押します
- ⑫ハトの形をした笛
- ⑬輪——、消し——、—— 手袋
- ⑮物の重さのこと
- ⑯選挙の立候補者が肩から掛けます
- ⑰木がたくさん生い茂っている所
- ⑲患者を診察する人



先月の
「クロスワード・パズル」の
答えは『ジンチョウゲ』でした。
(今回の応募総数は35通でした。)

当選者の発表は景品の発送を持って
代えさせていただきます。

あなたの暮らしのそばに……

- 中央支店 (0761) 57-0036
- 寺井支店 (0761) 57-1141
- 辰口支店 (0761) 51-3115
- 川北支店 (076) 277-1288

(本店)

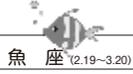
- ・ 監査室、経営企画部 (0761) 57-3505
- ・ 審査部 (0761) 57-3505
- ・ 金融部 (0761) 57-3505
- ・ ローン営業センター (0761) 57-3505
- ・ お客様相談センター (0761) 57-3505
- ・ 共済部 (0761) 57-3508
- ・ 営農経済部 (0761) 57-2655
57-2288
- ・ JAグリーン (0761) 57-4831
- ・ 6次産業推進室 (0761) 57-2655
- ・ 農業機械課 (0761) 57-2654
- ・ 自動車課 (0761) 57-2653
- ・ 本店セルフ給油所 (0761) 57-4292
- ・ 辰口セルフ給油所 (0761) 51-4710
- ・ 川北給油所 (076) 277-1789
- ・ LPガスセンター (0761) 51-5525
- ・ 加工センター (0761) 57-1140
- ・ 葬祭センター (0761) 57-4004
- ・ 配送センター (0761) 52-0531

お気軽にお電話下さい。



【全体運】 水瓶座 (1.20~2.18)

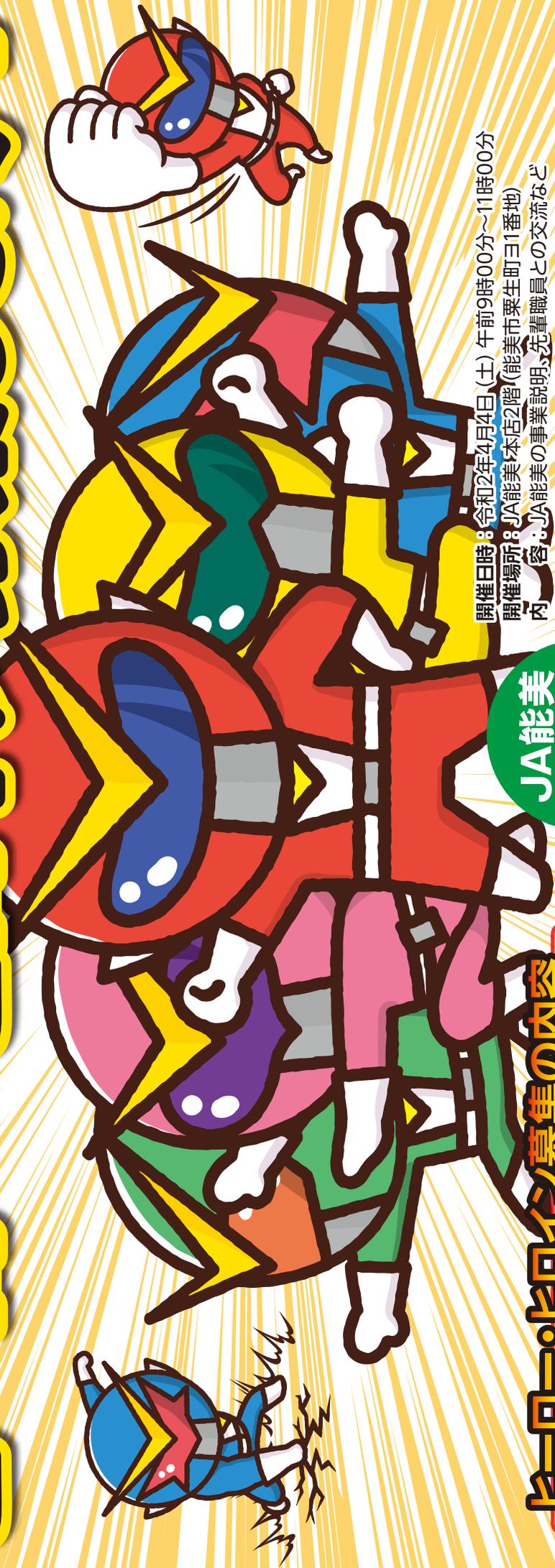
【健康運】 パワフルな期間ですが、やり過ぎが気になります。押すだけでなく少し引き、人の意見を聞いて。発展性が拡大【幸運の食べ物】 キヌサヤ



【全体運】 魚座 (2.19~3.20)

【健康運】 高め安定運ですが、お金の管理は注意が必要。計画的に使うようにしてください。約束、契約事は後半ほど◎【幸運の食べ物】 トマト

ヒーロー・ヒロイン JA能美 ヒーロー・ヒロイン募集します!



JA能美
事業
説明会

開催日時：令和2年4月4日(土) 午前9時00分～11時00分
開催場所：JA能美本店2階(能美市粟生町31番地)
内容：JA能美の事業説明、先輩職員との交流など

参加をご希望の方は、下記のメールアドレスに、事前にお申込みください。

メールアドレス：kanri@nomi.is-ja.jp

職員採用に関するお問い合わせについて
経営企画部総務管理課 採用担当 北村・石垣
☎ (0761) 57-3505 e-mail: kanri@nomi.is-ja.jp

ヒーロー・ヒロイン募集の内容

- 【職種】： 総合職
【応募資格】： 短期大学・大学・大学院を平成31年3月以降に卒業された方、
並びに令和3年3月卒業見込みの方
【募集人数】： 若干名
応募締切：採用試験日程について詳細が決まり次第、JA能美ホームページ
マイナビサイト内、広報誌JAN4月号でお知らせいたします。

尚、新型コロナウイルス感染症にかかる情勢の変化をふまえ、事業説明会の中止、もしくは延期開催などがある
場合には、参加の申込みいただいた方に改めてご連絡申し上げます。